

議会受付番号	鎌議第1691号
質問者	上畠 寛弘 議員
答弁する者	消防長 (消防本部警防救急課) こどもみらい部長 (こどもみらい部こどもみらい課) 健康福祉部長 (健康福祉部市民健康課)

文書質問に対する答弁書

鎌倉市議会基本条例第7条第3項（鎌倉市議会会議規則第105条）の規定による文書質問について、次のとおり答弁いたします。

1 件名

小児相談ダイヤル#8000の周知について

2 質問の要旨

- 1 鎌議第1472号の答弁に於いて、消防長は小児についての相談ダイヤル#8000の周知を救命講習等を活用しているとのことだが、消防本部として、本件の周知について市長部局、教育委員会に依頼し、実施させていることは、具体的に何か明らかにせよ。(消防長)
- 2 保育園等こどもの保育施設は、保護者との接点もあり、満遍なく#8000の周知が図れると考えるが、このような周知は行っているか。行っていない場合、その必要性として対応は可能と考えるか。(こどもみらい部長)
- 3 2に並び、健康福祉部では対応は如何か。又、周知可能か。(健康福祉部長)
- 4 児童が一同に集まる学校に於いても保護者への周知という観点からは、有効と考えるが#8000の周知について、教育委員会としても協力可能か。(教育部長)

3 答弁

- 1 現在、直接市長部局及び教育委員会に依頼は行っておりません。
今後、ご質問の主旨をふまえて、市長部局及び教育委員会と連携し、保育園等や学校に於いて保護者に周知するなどして、小児の健康と救急車の適正な利用に繋がるように推進してまいります。(消防本部)
- 2 こどもみらい部では、こどもみらい課で発行している子育て支援情報冊子「かまくら子育てナビ きらきら」に掲載し、保育所等で配布することで他の

子育て支援情報と合わせて周知しています。

今後は、健康福祉部等とも連携しながら、周知方法等を考えてまいります。

(こどもみらい部)

- 3 健康福祉部では、既に市民健康課のホームページや母子手帳及び父子手帳等で周知を行っています。

また、鎌倉市衛生協議会が発行している月刊紙「鎌倉衛生時報」では、「かながわ小児救急ダイヤル#8000」の連絡先を掲載しています。

特に12月15日号では、「鎌倉市の年末年始の急患診療体制」の中で#8000を始めとした救急の連絡先について掲載しています。

今後は、こどもみらい部と連携しながら、子育て世代の方にはSNS等を使った周知方法等を考えてまいります。(健康福祉部)

- 4 4については、教育部よりご答弁いたします。

議会受付番号	鎌議第 1691 号
質問者	上畠寛弘議員
答弁する者	教育部長 (教育部教育総務課)

文書質問に対する答弁書

鎌倉市議会基本条例第 7 条第 3 項（鎌倉市議会会議規則第 105 条）の規定による文書質問について、次のとおり答弁いたします。

1 件名

小児相談ダイヤル#8000 の周知について

2 質問の要旨

- 1、鎌議第 1472 号の答弁に於いて消防長は小児についての相談ダイヤル#8000 の周知を、救命講習等を活用しているとのことだが、消防本部として、本件の周知について市長部局、教育委員会に依頼し、実施させていることは具体的に何か、明らかにせよ。(消防長)
- 2、保育園等こどもの保育施設は、保護者との接点もあり、満遍なく、#8000 の周知が図れると考えるが、このような周知は行っているか。行っていない場合、その必要性として対応は可能と考えるか。(こどもみらい部長)
- 3、2に並び、健康福祉部では対応は如何か。又、周知可能か。(健康福祉部長)
- 4、児童が一同に集まる学校に於いても保護者への周知という観点からは有効と考えるが、#8000 の周知について、教育委員会としても協力可能か。(教育部長)

3 答弁

- 1は消防本部、2、3は市長部局よりご答弁いたします。
- 4、教育委員会としても、学校を通じて#8000 の周知を図ることについて協力してまいります。